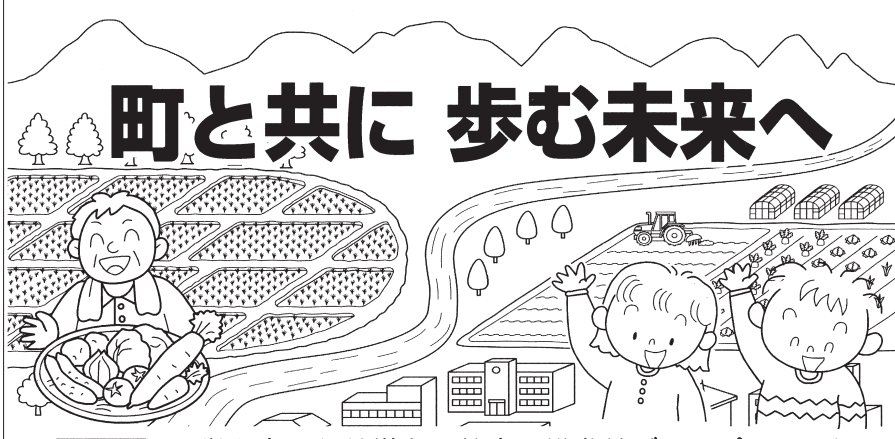


(3)



町と共に 歩む未来へ

- 教育** 学力向上と特徴ある教育の推進並びにスポーツの振興
 - 学力向上と個性を伸ばす教育の推進
 - スポ少と部活の支援
 - 青少年自立援助センターの設立(不登校生援助)
- 農業** 治水事業への取組と新しい農業の促進
 - 準用河川整備による水害の少ない町の早期実現
 - スマート農業への移行
 - 中山間地の農地整備と第6次産業への取組み
- 商業** 小規模企業者支援と地場産品の振興
 - 中小企業と小規模事業者への支援強化
 - 地場産品の商品開発・販路開拓事業
- 工業** 地元事業者の受注安定とネットワーク構築
 - 地元事業者(商工業)の受注安定
 - 進出企業と地元企業とのネットワーク構築
- 観光** 現施設と自然を生かした観光戦略
 - 現施設の整備と利活用方法の再検討
 - 自然を生かし官民が一体となるルートづくり(農・商・工・観連携事業)
 - 誰もが住みたい町づくり

その他、組織団体による住民への支援活動の強化

- プロフィール**
- 昭和24年 8月15日生まれ
 - 仙台市立仙台工業高等学校卒業
 - 主な役職
 - くろかわ商工会会長・大和支部長
 - 大和町観光物産協会会長
 - 大和駐屯地朋友会会長



無所属
ささき 久夫
74歳

令和六年三月二十四日執行

大和町議会議員一般選挙

大和町選挙管理委員会

緑豊かな大和町を守り、心も穏やかに。

家業である造園業や地域活動を通し、大和町の景色や町の移り変わりを見てきました。今後も変わらず町民として、まちの緑を支えるとともに皆様の心が常に穏やかに過ごせるよう働きかけて参ります。

5つの想造 ~「想い」をのせて「造り出す」~

- 地域に合った防災と整備**
大和町は東西南北に広く、河川や山岳地帯等、環境が様々です。災害が起る前の準備や連絡網を確立し、地域環境に応じた細やかな訓練が必要だと考えております。そして、災害発生時には高齢者等の誘導を行えるよう、地域での連携を図れるよう提案して参ります。
 - 耕作放棄地の有効活用**
現在大和町では農業従事者が減り、後継者不足が課題であります。農業法人を活用するなどして農業従事者の輪を築くとともに、今後使用されない耕作放棄地を新規産業の誘致などを行って地域活性化に繋げるよう行動して参ります。
 - 獣害の現状と今後の有効利用**
畜産取除用の「箱刈」に関する情報周知を徹底し設置数を増やしたいと考えております。また捕獲した豚等を食肉加工へ早く回す体制を確立させ、ドックフード等に活用し消費拡大と駆除の(バランスをとって)いく必要があると考えております。また、畜害フェンスの拡大や耕作放棄地を減らし、畜害との住み分けを確立していけるよう行動して参ります。
 - 地域活性化に繋がる交通網の整備**
現在大和町では工業団地に伴う交通渋滞が目立っており、また今後の工業団地誘致に伴う交通渋滞の緩和の為に、工業団地を分離し、交通渋滞緩和につなげる事が必要だと考えております。また、それに伴った宅地や道路の整備も合わせて行っていく事が必要なタイミングだと思っております。
 - 子供達が安心して住みたくなるまちづくり**
子供達には楽しい学校生活をおくってもらえるよう、思い出しに残るようなイベントや体験学習を増やしていきたいと考えております。また犯罪や災害不安の無いまちづくりを推進していきたいよう、細やかな部分に目を向け、行動して参りたいと思っております。
- プロフィール** 宮澤 光安 みやざわ ひみつやす 昭和49年 3月11日 大和町駒生生まれ
父が造園業と農業を生業としており、長男として生まれる。黒川高等学校農業科卒業後、町口石油、石川商事、宮澤造園で勤務。造園技術は父を継ぎ 熊本造園で修行を行いました。現在は家業の(株)宮澤造園で常務取締役として勤務し、妻、長女、長男、次男、再婚、大2子、孫4人と暮らす。YouTube等を活かし造園や大和町の魅力を発信している。



無所属
みやざわ 光安
50歳

子供たちが輝き、成長出来るうちに。

私は大和町落合に生まれ、仲間たちと遊びながら、あたたかい地域コミュニティの中で育ちました。私たちが子育てをしていた頃も、学校行事、スポーツ少年団、部活動、PTA活動などが盛んで、地域とともに子供の成長を見守ることが出来ました。今はどうでしょう。地域は高齢化・人口減少が進行し、地区や小学校区のような従来のコミュニティでは解決できない課題も多くなっています。高齢者が安心して暮らせる地域、子どもたちの元気な声が響く地域は、誰にとっても魅力のある住みやすい場所となるはず。私はそのような理想を胸に、未来に向けた地域づくりの一翼を担っていきたくと思っています。

私にはまだ、議員としての経験がありません。だからこそ一人の町民としての目線で、日々の暮らしや、今まで経験したPTA活動やスポーツ少年団、消防団などの活動から見える身近な課題の一つずつ向き合っていくことと思います。地域の皆さんのご意見や先輩議員の実践、他地域の事例などから学ぶべきことを謙虚に吸収し、私なの具体的な行動につなげてまいります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。



無所属
桜井まさる
57歳

私が考える、4つのビジョン

- 高齢者が安心して暮らせるしくみをつくる**
買い物、病院、行政、その他のサービスへのアクセスを充実。ボランティア活動の活性化。介護サービスの充実。集える場の整備充実等。
 - 子どもたちが輝き、たくましく成長できる環境を整える。**
他の町に負けない義務教育の充実、教育環境の整備。地域スポーツ、文化活動を担う組織の育成と支援。
 - 農地を守り、生産地としての誇りを次代に引き継ぐ。**
担い手となる後継者、安心して任せられる法人の育成。農地農業基盤の整備。荒廃農地の有効利用と適性管理。
 - 地域の防災力を高め、町民の暮らしを守る。**
現在進められている広域的な河川整備の進捗を推進。小規模河川の水管対策も並行して推進。
- プロフィール** 桜井 勝 (さくらい まさる)
昭和41年 11月 3日生まれ(57歳)
●黒川高等学校卒業 ●大和町体育協会審判委員長
●宮小牧稲穂株式会社 仙台支店 ●大和町消防団第五分団副団長
●大和中学校PTA副会長 ●総合スポーツ少年団野球部コーチ

結う。
わたしの人生を一言であらわしました。あなたに伝えたい。あなたを知りたい。あなたと、ともにありたい。人と郷土を愛する、ひとりの人間として、わたしがすべきこと、わたしだからできることを、あなたへ



無所属
いずみ 金兵衛
51歳

仲を結う。 大和町をひとつに。議員15人とともに、活かしあい、支えあう議会をめざします。
お約束 1
いつも明るく、元気よく、楽しく、にぎやかな議会であってほしい。大和町をひとつに。議員15人とともに、活かしあい、支えあう議会をめざします。次はあなたにも、議会の一員になってほしいから。

声を結う。 あなたも主役のまちづくり。広報全国コンクール最優秀賞をめぐります。
お約束 2
「たいわ町議会だより」の編集をとおして、議会の声を伝え、あなたの声を聴き、日本一の広報誌づくりに取り組みます。このまちでよかったと、喜びあえるように。

時を結う。 まちづくりは、人と人との縁結び。大和町を縁結びの聖地に育てます。
お約束 3
大和町、冬の風物詩、「島田船」先人より受け継いだ「縁結び」のわざを、次の世代へ、まちおこしでみがかいたわざを、まちづくりへ活かします。あなたにも、どうぞ良いご縁が訪れますように。

ご挨拶

この度、町内多くの皆様より温かい励ましとご推薦を頂き、大和町議会議員に立候補いたしました。生まれ育ったこの町を活力あふれる、自慢の出来る町となるよう多くの皆様に耳を傾け、今必要なこと、将来に向けて準備をしておくことを、しっかりと心にとめ情熱を傾け努力を尽くす覚悟でございます。皆様のご支持ご支援賜りますようお願い申し上げます。

基本姿勢

- 災害に強い安全に暮らせる町に
- 安心して子育て、教育を受けられる町に
- 高齢者や障害者に優しい町に
- 農林商工業のバランスのとれた町に
- スマート農業への支援
- 吉岡西部土地区画整理事業の推進
- 豊かな自然の活用と環境保護への取り組み

- プロフィール** 昭和40年6月24日生まれ(58歳)
宮城県立黒川高等学校卒業
宮城県農業実践大学卒業
職業：農業(大和町認定農業者)
家族：母、妻、子供(4人)
- 主な役職** 宮城県農業共済組合 理事
大和町消防団 副団長
吉岡西部土地区画整理世話会 副代表
吉岡西部土地区画整理審議会 委員
新みやぎ農業協同組合 総代



無所属
本田 昭彦
58歳

住んでみたい 住んでよかった 町づくりで全力投球

- 一、安心して子育てできる環境の整備
子どもを守り育てる町をつくりたい
- 一、地域で見守り、支え合う高齢化社会の実現
高齢者が安心して暮らせる町をつくりたい
- 一、災害を繰り返さない、災害に強い町づくりの確立
災害のない住みよい町をつくりたい
- 一、交流人口の拡大を目指す
交流人口の集客と移住・定住の取り組みに努めます



無所属
ほり ごめ
75歳

- プロフィール** 吉岡小・中学校卒業
黒川高等学校卒業
大和町社会教育委員
あさひな農業協同組合 理事
大和町議会副議長
- 現職** 大和町議会議員(平成12年~)
大和町議会議員総務常任委員会委員長
大和町議会運営委員会委員
黒川高等学校同窓会副会長